

中座くいだおれビル

2024年9月9日

中座くいだおれビル

くいだおれ太郎でおなじみの「中座くいだおれビル」が

道頓堀の魅力の核となる、

“情緒・体験価値を高めるエンターテインメント空間”へ生まれ変わる！

2025年春 全館リニューアルオープン

商業施設「中座くいだおれビル」（以下、「当ビル」、所有/野村不動産マスターファンド投資法人、運営/野村不動産コマース株式会社）は、2025年春に全面リニューアルいたします。（2024年6月1日より改装工事開始）。「中座」「くいだおれ」などこの地の歴史や文化を継承した、道頓堀の新たな情緒・体験価値を高めるエンターテインメント空間へと生まれ変わります。



当ビルは、大阪府中央区道頓堀に位置する商業施設です。この地の歴史は、1661年に設立されたと言われる芝居小屋「中之芝居」に遡ります。その後「道頓堀五座」の一つ「中座」として、多くの演劇や歌舞伎の上演で賑わい、道頓堀の象徴的存在となりました。これまでに再開発を経て、2009年には、閉店した飲食店「くいだおれ」の名称を借り受け、大阪を代表するマスコット「くいだおれ太郎」も当ビルに移設されました。

当ビルは、地上6階、地下1階の構成で、大阪名物にあふれるアミューズメントビルとして、多くの国内外の観光客の皆様にご利用いただいています。入り口横には、芝衛門狸の伝説（※1）にちなみ、「道頓堀のお狸様」も展示されています。高さ約1メートルの狸の人形で、くいだおれ太郎と共に多くの来場者を出迎えてきました。

そして2025年春には全館リニューアルを迎えます。くいだおれ太郎やお狸様といったこの地の歴史・文化を継承しながら、「食(くいだおれ)」として飲食店舗の更なる充実はもちろん、大阪らしいエンターテイン



中座くいだおれビル エントランス (リニューアル前)

トを提供する店舗、地域コミュニティ活性化を図る店舗などを配置し、道頓堀の魅力の核となる“情緒・体験価値を高めるエンターテインメント空間”として生まれ変わります。

中座くいだおれビル

※1 中座には「八兵衛大明神」というお狸さんが祀られていました。諸説ありますが、江戸時代、淡路島の芝右衛門狸が中座での片岡仁左衛門の芝居を観たくて人間に化けて通っていましたが、ある日尻尾を出してしまい、正体がばれて犬に噛まれて亡くなってしまいます。その後、客の入りが悪くなったため、芝右衛門狸を祀ることで劇場は再び繁盛したといわれています。

■ 中座くいだおれビル 公式 SNS(Instagram / X)を開設！

中座くいだおれビルは、Instagram と X で公式アカウントを開設しました。

ビルの最新情報から大阪・道頓堀地域の歴史や文化、観光情報まで幅広く発信します、是非ご登録ください。

<Instagram>

アカウント名：中座くいだおれビル(公式) @nakaza_cuidaore

https://www.instagram.com/nakaza_cuidaore/

<X>

アカウント名：中座くいだおれビル（公式）@nakaza_cuidaore

https://x.com/nakaza_cuidaore

<本リリースに関する報道関係のお問い合わせ先>

野村不動産コマース株式会社

事業三部 松藤

TEL: 06-6110-2577 FAX:06-6110-2660